



# 夢風

YUMEKAZE

第97号 (平成29年度 No.4)



みなさん、夢風によろこそ。

始まる前は長いと思っていた夏休みがあっという間に終わり、2学期初日を迎えました。今号では、夏季休業中に行われた中学生一日体験入学やオーストラリア姉妹校派遣などの様子をお伝えします。

「夢風」は Web ページでも発信しています。 <http://www.toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp>



ニュース  
News



## ● 中学生一日体験入学

8月4日(金)、中学生一日体験入学が実施されました。豊田市内の中学校を中心に、中学生と保護者の方を合わせて1,361名の参加がありました。体験入学のプログラムは、体育館での全体説明(校長挨拶や総合学科についての説明、学校行事・部活動紹介)、各教室に分かれて2年生による「産業社会と人間」の体験授業と部活動・施設見学です。

本校の体験入学の最大の特色は、生徒が中心になって実施しているということです。体育館での学校行事等の紹介は生徒会の生徒が中心となり、各教室では2年生18名がプレゼンターとアシスタントの2人1組で「東高校の1日」、

「産業社会と人間」の1年間の流れ、1年時に制作した「私のライフプラン」を紹介します。最後に、1学期をどのように過ごしているかという先輩の発表があり、熱心に耳を傾ける参加者の姿が印象的でした。

体験入学後のアンケートでは、参加した中学生から「僕も説明してくれた人のようにになりたい」「プランを選択

した理由を、実際の経験に基づいて説明してくれて納得できた」「この学校はすごい！」と何度も思いました」「今回の体験入学で、第一志望を東高校に決めました」などの感想があり、保護者の方からも「1年生の段階で、これだけ自分の夢に向けて考えることができるのか、と感心させられました」「自分の夢を堂々と語る姿が素敵でした」といった感想をいただきました。

暑い中、中学生一日体験入学への多くのご参加、ありがとうございました。



質問コーナーでは、プラン選択や部活動についてなど具体的な内容を聞いていられました。



## ● 第12回オーストラリア姉妹校派遣

7月21日(金)から8月1日(火)までの12日間、14名の代表生徒と3名の引率教員が、姉妹校であるパスコバール女子校への派遣団としてオーストラリアのメルボルンを訪問しました。そして1人ずつホストシスターの家にホームステイをしながら、姉妹校の授業に参加しました。日本語の授業では、事前に3班にわかれてテーマを設定し、準備してきたプレゼンテーションで日本文化を紹介し、今まで以上に日本に興味をも



てもらえる機会となりました。また校外学習としては、メルボルン動物園でオーストラリアに生息する動物を見たり、ゴールドラッシュ時代を体感することができるソプリンヒルを訪れたりして、オーストラリアについての知識・理解をより深めることができました。今回は「日豪での違いを発見し、ホストシスター・ファミリーと話し合う」という課題にも取り組みました。例えば、姉妹校の生徒は全員がノートパソコンを持っており、課題もパソコンから提出することがわかり

ましたが、本校生徒が電子辞書を使っていると「DS?」と言われ、みんな使っていると伝えると驚いていました。姉妹校では紙の辞書だけを使っているそうです。送別会では、歓迎式典で姉妹校へ贈ったタペストリーをホストファミリーにも紹介し、校歌の三部合唱や日本の歌も披露しました。オーストラリアの曲を歌ったときには、ホストシスターたちが携帯カメラのフラッシュを点灯して、ペンライトのように揺らしてくれ、心に残る送別会となりました。



ホストシスターたちに涙とともに別れを告げ、シドニーに移動した後の市内研修では、見学に加えて、道行く人々にインタビューを行うなどのウォークラリーの課題にも取り組みました。慣れない英語でのインタビューにも快く応じ

てくれ、人々の優しさに触れる機会となりました。

派遣生徒たちは、12日間の経験を通して英語力だけでなく積極性や自己管理能力、そして視野の広がりといった自らの成長を感じています。この経験で得たことを他の生徒と分かち合いながら、さらに学校全体で国際理解を深めていきたいと思えます。



## ● 八日市ボランティア

毎月8日は、桜町本通り商店街で八日市が開かれます。夏休み中の8月8日(火)は、有志ボランティア20名がお手伝い隊「チーム八日市」として参加しました。台風の影響で当日の早朝にかけて雨風が強く、客足が少ない中ではありましたが、東高生の元気な声が響いていました。10月の八日市では、美術プランの3年生が製作した各店舗のフラッグをお披露目します。



UNESCO Associated Schools

豊田東高校は、ユネスコスクールに加盟し、

ESD(持続可能な開発のための教育)を推進しています。